

施行者：茨木市横江土地区画整理組合
 施行面積：16.19ha
 施行期間：昭和59～63年度
 総事業費：約1,735百万円
 減歩率：20.67% (公共16.43%)
 計画人口：約810人

都市計画決定：昭和58年12月28日
 組合設立認可：昭和59年3月7日
 仮換地指定：昭和60年5月25日
 換地処分：昭和63年5月23日
 組合解散認可：昭和63年9月26日

▼設計図



▼航空写真 (施行前：昭和59年)



昭和40～50年にかけて周辺地区では、万国博覧会や北大阪流通業務団地の建設が進み、関連事業として大阪中央環状線、十三高槻線及び千里丘寝屋川線等の道路整備が行われた。このような周囲の整備に反し本地区では道路条件や用地の形状から有効な土地利用ができず、将来とも極めて困難な状況である。

このため、土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善と土地利用の増進を図り、周囲の整備に合致した良好な市街地の形成をきするものである。

▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	1.24	7.66	3.69	22.79
宅地	14.95	92.34	12.50	77.21
合計	16.19	100.00	16.19	100.00

▼航空写真 (施行後：昭和63年)

